

青森県における 花育体験 [取組事例集]

(令和5年度ジャパンフラワー強化プロジェクト推進)



1 はじめに

2 花育体験の取組事例

- (1) 青森銀行・みちのく銀行合同アレンジメント講習会 株式会社青森花卉
- (2) 子育て中の親を対象としたフラワーアレンジメント体験 株式会社弘前花き
- (3) あおもりフラワーフェスティバルにおけるアレンジメント教室及び
青森県の花に関するクイズラリー 事務局(青森県農林水産部農産園芸課)

3 令和5年度花育体験アンケート集計結果

令和6年3月

青森県花のくにづくり推進協議会



1 はじめに

青森県花のくにづくり推進協議会では、普段の生活において、花や緑に触れる機会が少なくなっている中、社会人や幼稚園・学校等を対象として、花や緑に興味を持ってもらうことを目的に花育体験活動を行っています。

今年度、県内で取り組んだ花育体験活動の中から、フラワーアレンジメント制作体験の取組内容や体験者の声などを御紹介します。



花育とは

花や緑に親しみ、育てる機会をとおして、
やさしさや美しさを感じる気持ちを育むこと

「全国花育活動推進協議会設立趣意書（抜粋）」（平成 20 年 2 月）

花育の意義

- 幼児・児童・学生などにやさしさや美しさを感じる情操面の向上、農と接する体験教育の機会を与える。
- 花や緑を介した世代間交流の促進と地域コミュニティの再構築につながる。
- 四季に応じた花や緑を楽しむ、日本の文化の継承が期待される。

「全国花育活動推進協議会設立趣意書（一部改正）」（平成 20 年 2 月）

花育の効果



● 感謝する気持ちを育む

身近な花や緑に親しむことによって生命あるものに触れる感動を体験し、植物との関わり方を学びます。そして花や緑の存在が人に与えてくれるものの大きさを感じ、感謝する気持ちにつながります。

● やさしい気持ちを育む

花や緑に関わる中で、人と自然との関わりを知り、生命あるものへのやさしい気持ちを育みます。

● 人とのつながりを作り広げる

花や緑の栽培や装飾の作業を様々な人たちと関わって行うことにより、新しい発見や人とのつながりを作り、広げるといった効果が期待できます。

● 探求心や想像力を育む

植物の栽培を通じて、創意工夫をし、技能、知恵等を身につけるとともに、植物を素材とした多彩な創作活動等を通じて、創作の喜びを感じ、豊かな創造力を育てます。

● 波及効果への期待

幼児・児童期の花や緑との様々な関わりは、子供だけでなく、家族やその友人、近隣の人々等周囲にもよい影響が及びます。

【出典】全国花育活動推進協議会資料



事例1 青森銀行・みちのく銀行合同 アレンジメント講習会

株式会社青森花卉

1 取組の概要

- 開催月日 令和5年11月22日（水）
開催場所 青森銀行問屋町支店
参加人数 39名
講師 ワイズスタイル 八重樫リカ先生、若佐早苗先生
(花き生産者の情報は資料により紹介)
使用花材 ガーベラ、カーネーション、スプレーバラ、
センニチコウ、スイートピー、スターチス、ヒムロスギ



2 取組の状況

(協)青森総合卸センターの会員企業の従業員を対象に、いい夫婦の日にちなんで「いい夫婦の日」をイメージしたアレンジフラワーの作成を行いました。

当日は男性の参加者も多数おり、全員で39名の参加者となりました。



3 体験者の声と反応

わかりやすい指導と手ほどきを受けたことで、思っていたよりもきれいに作成でき、楽しかったという声が聞かれました。

また、アンケートでは、「今後、家でも花をたくさん飾りたい」、「花を購入する機会を増やしたい」、「誕生日や記念日に花をプレゼントしたい」などといった回答が多く見られました。



事例2 子育て中の親を対象とした フラワーアレンジメント体験

株式会社弘前花き

1 取組の概要

開催月日 令和5年12月13日（水）
開催場所 養生幼稚園
参加人数 20名（弘前市子育て支援室「toto kaka 塾」）
講師 オザキ・フローリスト 尾崎晴江先生
使用花材 ガーベラ、カーネーション、ハボタンほか



2 取組の状況

子育て中の親を対象にクリスマスのフラワーアレンジメントを作成しました。
家の中に花を飾る異議や、花が長持ちする方法、飾り方などの豆知識を尾崎先生から説明してもらいました。



3 体験者の声と反応

参加したお母さんやおばあちゃんは、真剣な中にも和気あいあい、楽しそうに取り組んでいました。

日頃、仕事や家事、育児に忙しいお母さん方にひとときお花に向き合うことで、癒やされたのではないかと思います。



事例3 あおもりフラワーフェスティバルにおける アレンジメント教室及び青森県の花に関する クイズラリー

事務局(青森県農林水産部農産園芸課)

1 取組の概要

開催月日 令和5年7月22日(土)
開催場所 青森県観光物産館アスパム1階イベントホール
参加人数 15組(フラワーアレンジメント教室)、186名(クイズラリー)
講師 公益社団法人日本フラワーデザイナー協会本部講師 村上 香代子氏
使用花材 スプレーデルフィニウム、トルコギキョウ、かすみ草ほか



2 取組の状況

県と全農あおもりの共催による「あおもりフラワーフェスティバル2023」が7月に開催され、その中のイベントとしてアレンジメント教室及び青森県の花に関するクイズラリーを実施しました。

(1) フラワーアレンジメント教室

講師の村上先生から、花の配置や見せ方等が説明された後、トルコギキョウをメインとした各々のアレンジメント制作に取り組みました。

(2) 青森県の花に関するクイズラリー

青森県の花の出荷額や産地、青森県で生産が盛んな花の特徴についてのクイズと解説を会場全体に設置しました。



3 体験者の声と反応

アンケートの結果より、全ての参加者から「楽しかった」という声がありました。

また、「今後家庭でも花をたくさん飾りたい」(8名)や、「誕生日や記念日に花をプレゼントしたい」(6名)という声もありました。

クイズラリーについては答え合わせ後に、問題や解説を改めて確認する人も見られました。

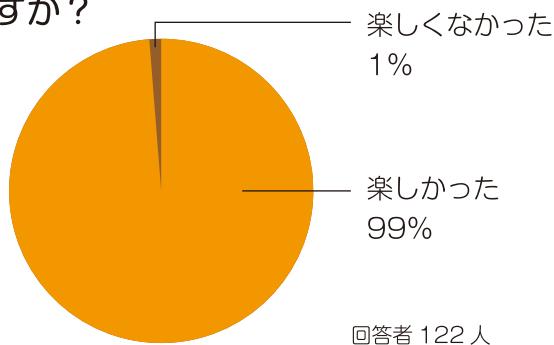


令和5年度花育アンケート結果

～青森県花のくまにづくり推進協議会が行った花育体験活動から～

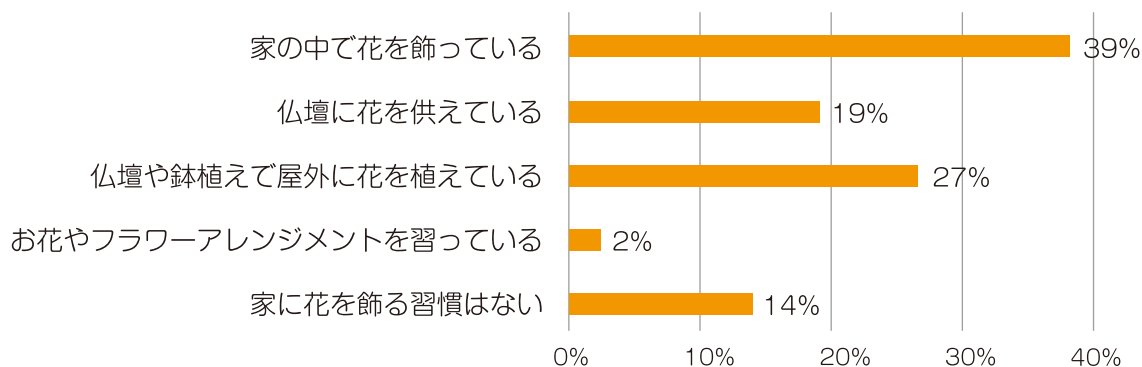
1 花育体験した皆さんの感想

花育体験は楽しかったですか？



2 花育体験した方の家で花を飾る習慣

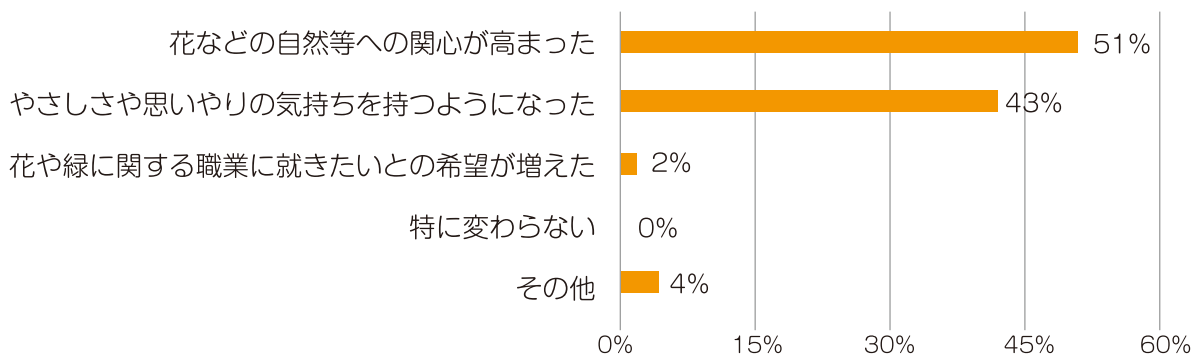
家で花を飾る習慣はありますか？



回答者 117 人、複数回答あり
構成比は小数点以下第 1 位を四捨五入しているため、合計しても必ずしも 100 とはならない

3 花育活動による子供たちの変化 (施設管理者の感想)

子供たちの様子に変化がありましたか？

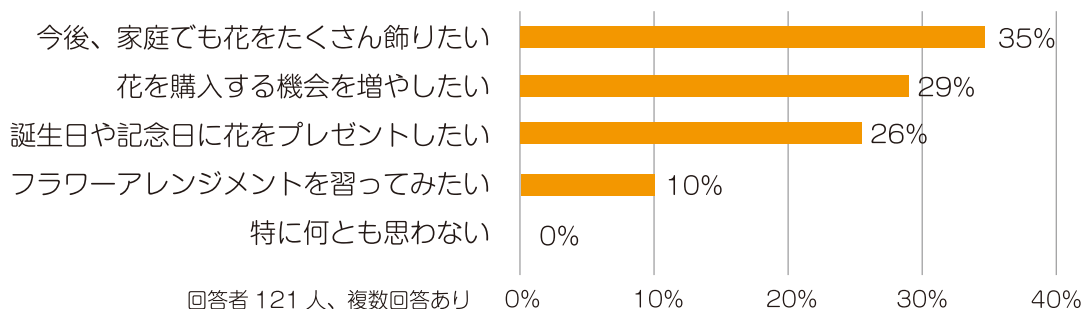


回答者 3 施設 18 人、複数回答あり

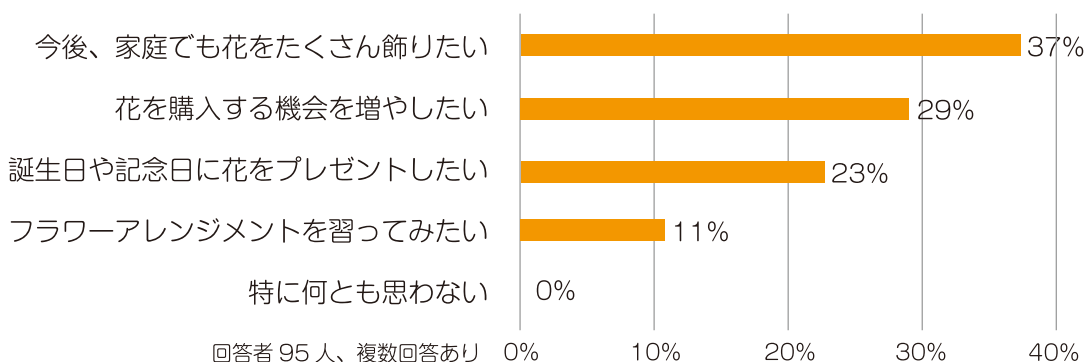
4 花育体験した皆さんの感想

花育体験後に暮らし方は変わりましたか？

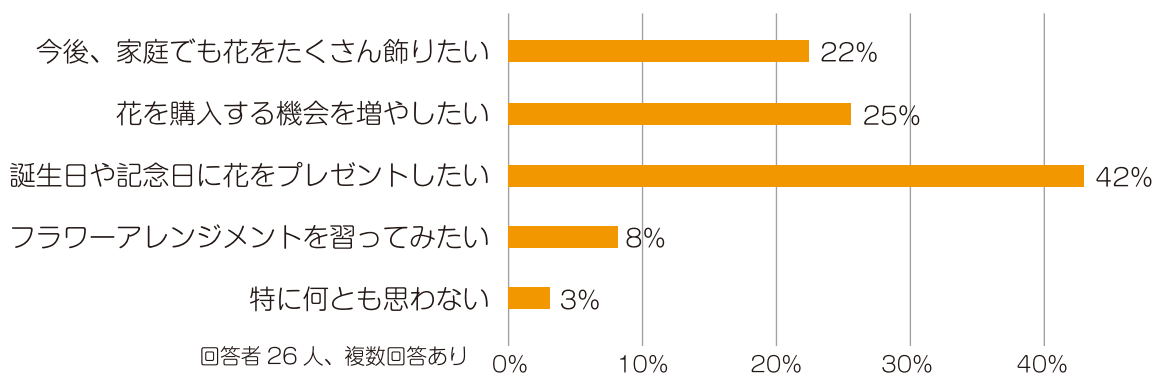
(1) 全体



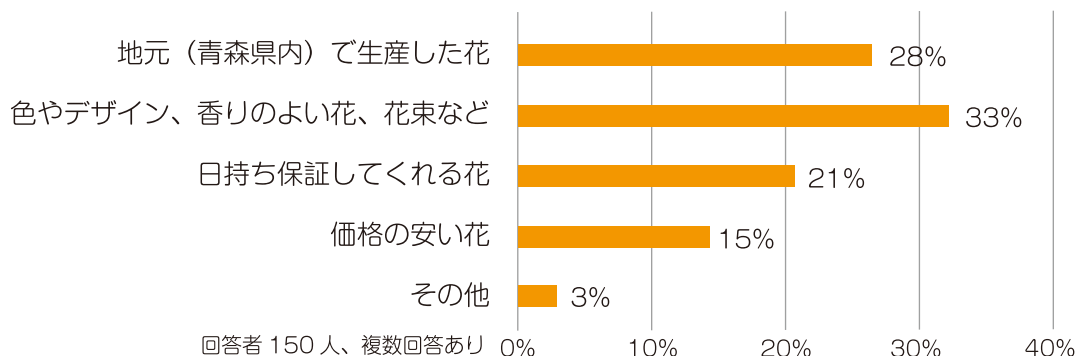
(2) 家に花を飾っている方

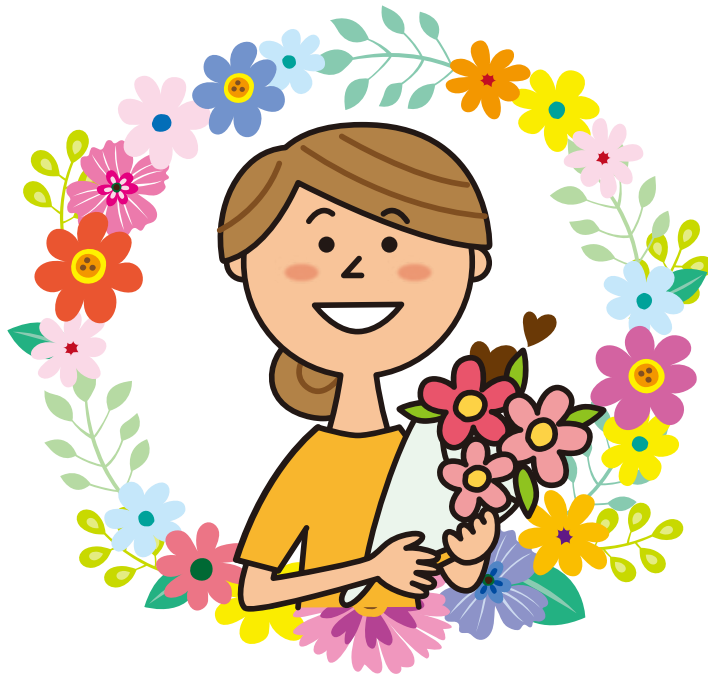


(3) 家に花を飾っていない方



(4) どんな花を購入したいですか？





【花育体験に関する問い合わせ先】

- ・青森県花のくにづくり推進協議会事務局
(青森県農林水産部農産園芸課) 電話017-734-9481
- ・株式会社青森花卉 電話017-738-1150
- ・八戸花き株式会社 電話0178-20-3830
- ・株式会社弘前花き 電話0172-26-0885
- ・株式会社弘前生花市場 電話0172-27-3881
- ・弘前堅田生花株式会社 電話0172-37-3311

※お気軽にお問い合わせください。